

## 適用範囲

### ○ 構造仕様

項目		仕様
開口部	形状	円形 スリーブを用いない場合、 $\phi 216\text{mm}$ 以下 スリーブを用いる場合、 $\phi 260\text{mm}$ 以下
占積率 (スリーブ内径に対する貫通物の割合)		47.6%以下
貫通する壁の構造等		ALCパネル又は鉄筋コンクリート造 厚さ 75mm以上

### ○ 貫通物（ケーブル・電線管）の仕様

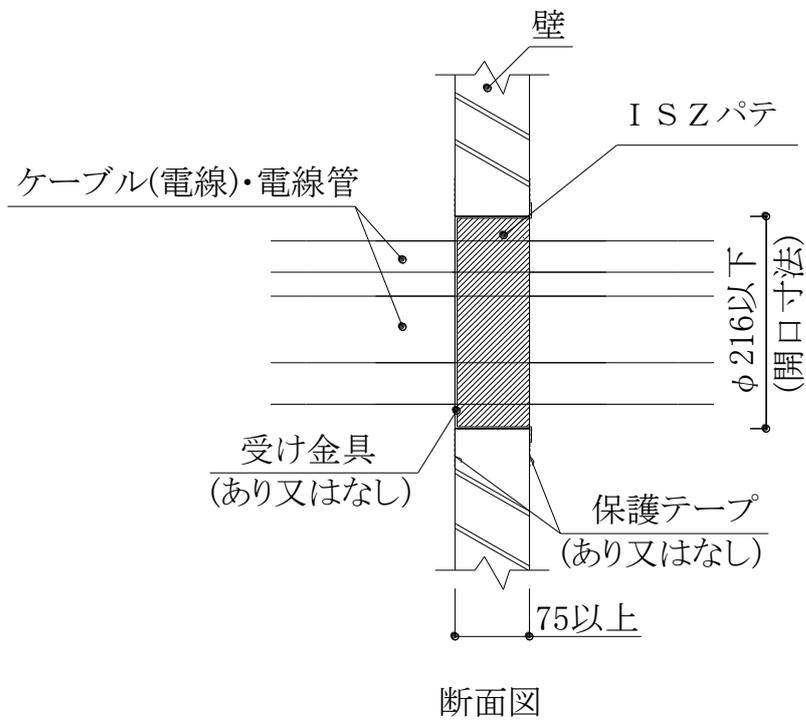
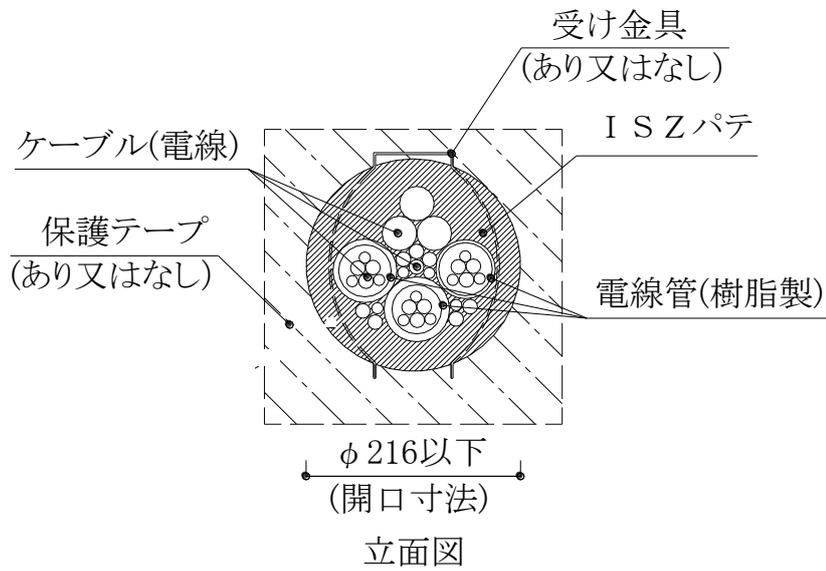
項目	仕様		
ケーブル (電線)	導体の断面積	1本あたり	$250\text{mm}^2$ 以下(6600V)
		総合計	$1244\text{mm}^2$ 以下
電線管 (樹脂製)	材料	①合成樹脂製可とう電線管 CD管54： $\phi 60\text{mm}$ 以下 PF管54： $\phi 64.5\text{mm}$ 以下 ②波付硬質合成樹脂管 FEP管50： $\phi 66\text{mm}$ 以下	

### ○ スリーブの仕様

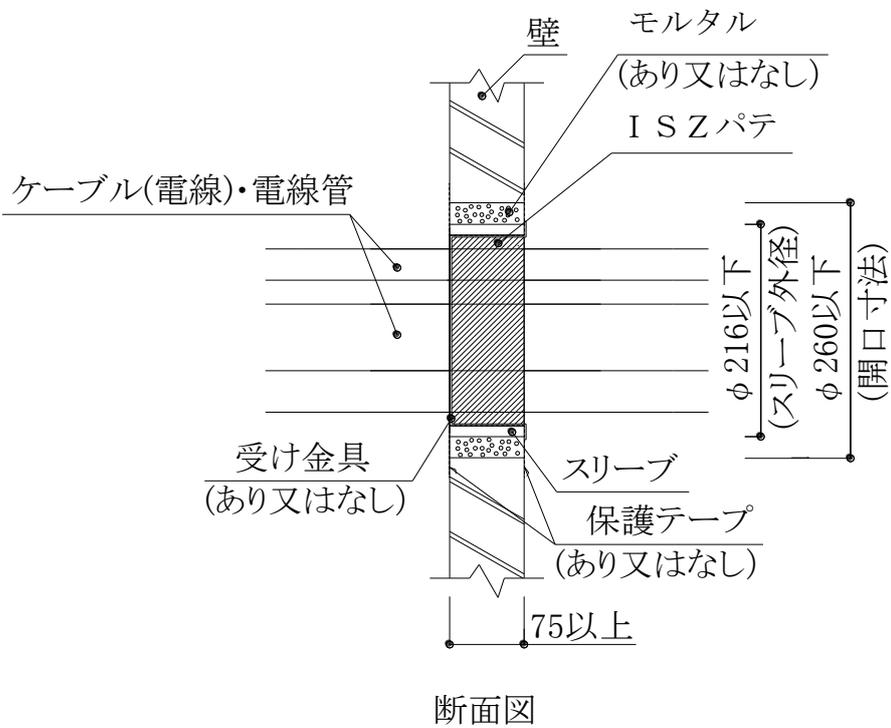
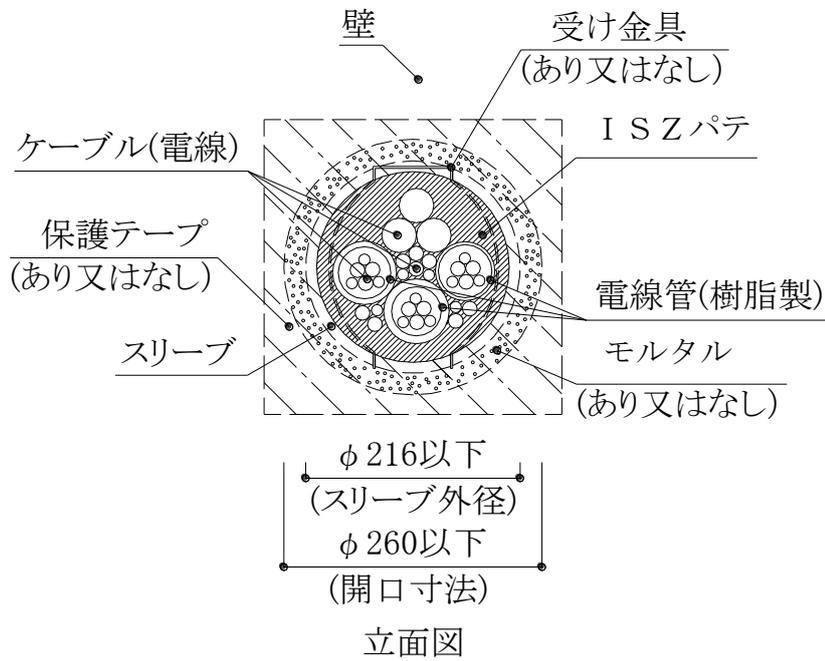
スリーブ	材料	仕様：あり又はなし 以下のいずれか ①硬質ポリ塩化ビニル管 (VE管、VP管、VU管) ②鋼製又はステンレス鋼製 ③合成樹脂可とう電線管 (CD管54、PF管54) ④波付硬質合成樹脂管 (FEP管50)
	寸法	①及び② 外径 $\phi 216\text{mm}$ 以下、厚さ11.0mm以下

### ○ 副構成材料の仕様

項目	仕様	
受け金具	材料	仕様：あり又はなし 鉄線
	使用用途	パテ充填の奥行管理
保護テープ	材料	仕様：あり又はなし ポリエチレン樹脂製(粘着剤付)
	寸法	厚さ 2.0mm以下 大きさ $300\text{mm} \times 300\text{mm}$ 以下(露出部)
	使用用途	貫通物設置時に開口端面にて貫通物を傷つけないようにするため



注1) ケーブル・電線管等の配置の一例を示す  
注2) スリーブを用いない場合



注1) ケーブル・電線管等の配置の一例を示す  
 注2) スリーブを用いる場合